

# コルテス 伊藤の我が音楽人生

## 第19回 音楽人生最高! 感動にジャンルはない

先生方こんにちは。私のコラムも遂に19回を迎えました。お付き合いいただき感謝にたえません。

音楽についていろいろな方面から、ある時は独断と偏見が入り交じったそんなコラムでしたが、本当に光陰矢のごとし、早いもので19回目を迎えました。今日は何と特急ひたち号車内で執筆しております。理由は、かの有名なオーディオ雑誌「Audio Accessory」がコルテス及びコ



ルテスサウンド（CD 発売など）を特集していただけるという何とも身に余るオファーです!! また、取材はコルテスと縁の深い（コルテス発売 CD の第一号）世界的ジャズピアニストの藤井郷子さんと一緒に、感慨無量です。

世界に4つのオーケストラを持ち、明日にはご自身の北米ツアーも始まるようで、お忙しい中のご協力には感謝にたえません。藤井さんも音楽キャリアは長く、発表されたCDは50枚を越える才女であり、奥の深い感性は驚愕です!!

話は「Audio Accessory」誌にもどりますが、この雑誌には付録にCDが添付されます。実はこのCD、コルテスサウンドの音源だけで構成されるというもので、本当にありがたいことです。公式に発売された音源、これからCD化されるであろうレアな音源もあり、素晴らしい選曲になっております。ピアノソロが3曲、ヴォーカルありロックありと多種多様な内容になりました。自信の1枚になったと自負しております。特筆すべきは日本の代表的ピアニスト、スガダイローさんの曲が入っておりますが、これは3月12日発売のコルテスサウンドの新譜からの

1曲です。スガダイローリトルブルー ライブインコルテスとして発売されます。発売の当日、スガダイローさんはコルテスにてCD発売記念ライブを挙行いたします。先生方よろしければ、ぜひともご自身で体感なさって下さい。私の目指すプログレッシブジャズロックの一端が覗けると思っています。

さて、電車が上野に到着しますので、一度保存します。ここで問題が? この文

章どうやれば保険医協会さんに送れるのだろうか? 後半へ続く。

無事に雑誌掲載の取材が終了し帰りの電車です。そして何と今日はピアニストの藤井郷子さんと秋葉原の名店、肉の万世で国産和牛ステーキなどをほおぼってしまいました。この世に生を受けて60年余り、初めて万世に行きました。その美味しい



こと。半分お金を食べているようなものですが(笑)。

そして、明日、明後日とコルテスセッションと銘打つてのエレクトリックギターライブ1日目は元ハウンドドッグの西山毅さん、いつも素晴らしい泣きのギターを聞かせていただ

いてます。そして2日目はTMリボリューションの桜井スナオさん、コルテス初登場です。このような素晴らしいミュージシャン達が次から次へとライブを繰り広げるコルテスにぜひともいらして下さい。

そして、7月には何と愛はかげろうでお馴染みの雅夢の三浦和人さんがコルテスで2日間に渡りソロライブを行います。両日共に40人限定ですので早目のご予約をお願いいたします。029-291-3095にお願いします。思い起こせば今から40年前でしたね。どうぞ、奥さまと2人でハンカチ持参で当時に思いを馳せてください。

このコラムが皆さんのお手元に届く頃には「Audio Accessory」という雑誌が店頭に並ぶと思います。立ち読みでも結構です、コルテスとはどんな所で伊藤はどんなやつかわかると思っています。興味がございましたら是非とも先生方いらして下さい。視覚刺激、聴覚刺激はアンチエイジングに最も優れていると思っています。

そして健康こそが一番大事です。先生方のお力があればの人々だとも思います。ご自身のお体もご自愛下さい。

HbA1c少しさまりまして、現在7.2

(ひたちなか市 伊藤歯科医院・伊藤輝彦)

